

会派代表質問

社会資本整備事業・開発許可と地域事情に応じたまちづくりについて

自 民 中野 修 議員



問 波乗り道路陸間の運用について伺います。

答 陸間につきましては、九十九里海岸の津波対策といたしまして、千葉県が九十九里有料道路、通称波乗り道路の6か所のアンダーパス部分に整備し、令和3年12月15日から運用が開始されたところでございます。

陸間の運用につきましては、県において操作規則を定め、気象庁から津波警報もしくは大津波警報が発表され、Jアラートを受信した際に、

現地で人が操作することなく陸間の扉が自動的に閉鎖されるものでございます。扉が閉鎖される際は、陸間に設置されているスピーカーや回転灯、電光掲示板などにより、海岸利用者へ扉の閉鎖、避難について周知が行われ、その後、ゆっくりと閉まり始め、設置されている扉の大きさにより異なりますが、津波警報もしくは大津波警報の発表から11分ないし14分程度で閉鎖が完了するシステムとなっております。閉鎖された扉の開放につきましては、津波注意報及び警報等が全て解除されたとき、千葉県の職員が現地で扉の開放操作を行うものでございます。

そのほか、海岸地域に設置されている陸間のため、扉の稼働範囲の管理が重要となりますが、陸間扉の閉鎖に影響がないよう、砂の除去等の日常的な管理が行われております。

問 台風や高潮等による津波以外での扉の閉鎖について伺います。

答 津波以外での陸間扉の閉鎖につきましては、千葉県から、陸間は津波対策として設置したものであるため、津波による扉の閉鎖が基本であり、津波以外での扉の閉鎖は陸間運用の操作規則に規定しておらず、高潮等については陸間の海側に整備した防潮堤が防護機能を有していると同っております。市といたしましては、高潮等による浸水被害が生じるおそれが高い場合についても、陸間扉の閉鎖の必要があると考え、高潮等の際に扉を閉鎖していただけるよう、施設管理者である千葉県に対して要望し、千葉県と協議を継続しているところでございます。

関連質問

土屋 忠和 議員



問 砂浜の現況と環境保全について白里海岸北側駐車場を起点に北今泉市宮住宅地の下の砂浜を終点とする区間、全長約850mの仮設道路が約4mの幅員で軌跡として存在致します。この仮設道路は平成28年3月に津波対策事業の九十九里有料道路の高上げ工事等の資材搬入や工事に造成された砕石敷きの道路です。今日の現況、砂浜の景色は、ゴミが砂浜を覆っています。私が計測した所仮設道路とその仮設道路周辺の汚れた砂浜の総面積は、約2000坪と言っても過言ではございません。そのゴミも波打ち際まで、30m×40mと迫っております。海岸に生息する植物や生物の為にも美しい砂浜に戻す努力をして欲しい。長年にわたり津波対策工事へのご尽力には感謝しており、有料道路の高上げ工事や囲み堤防、陸間の完成は海岸地域の防災の要となりました。更に、その後片付けとして、市を通じて千葉県に対し、大規模なゴミ収集作業及び、処理の要望を致します。

答 この道路の扱いについて県に確認したところ、堤防工事完了に伴い令和4年度以降に撤去する予定としている。市は海岸の環境が保全されるよう、事業者である県と連携を図ってまいりたいと考えております。

他に「問 海岸地域を縦断する産業道路の花壇について」私の計測では全長約780m実在。植栽帯花壇の堅い土壌や地下茎の雑草根のほびこる状態では、草花は育ちにくい。市を通じて管理者である千葉県へ花壇の雑草対策、土壌改良及び、潤いと安らぎの植栽について要望をする。

他に「問 開発許可と地域事情に応じたまちづくりについて」市民の声を反映して。と質問をしました。

関連質問

小金井 勉 議員



問 金谷川河川改修事業の未買収地権者との用地交渉の進捗状況について伺います。

答 地権者から買収に応じる条件として代替地を求められ、代替地候補の地権者と交渉をして理解をいただき、現在、代替地の取得に必要な税務署等との協議を実施しており、協議が整いつつあるところでございます。

問 J R東金線高架下の再協議をいつ頃から始められるのか。また国の補助金を活用する中で、いつ頃までに事業が再開されないと国へ報告している計画期間内に完成できないのか。またどのくらいの時間と費用がかかるのかお伺いします。

答 再協議の時期については、現在実施している用地買収や、今後実施するJ R東金線までの工事の進捗状況に合わせ、工事に空白期間が生じないよう適切な時期に行いたいと考えています。また、J Rに実施してもらう踏切部分の設計等の費用については、協議前段で詳細な金額は把握出来ていない状況です。国への完成予定年限については、千葉県を通じて変更することを、国に説明して了承をいただいております。

問 J R東金線から大網駅入口までの区間の難航地権者との交渉状況と金谷川河川事業全体計画延長460mの完成までの期間をお伺いします。

答 河川改修を延伸するに当たり、直近で必要となる未買収地権者との契約ができ次第、残る1名の地権者と交渉再開をしたいと考えています。事業の完成予定については、現時点でお示しすることは難しい状況です。事業の完成は市民の皆様が安心・安全に生活する上では必要不可欠ですので、よろしくお願いたします。

個人質問

子どもの教育費負担はかなり大きい。貧困調査と受験対策を！

黒須 俊隆 議員



問 コロナ禍が2年間経過し、児童生徒のいる家庭の貧困が進んでいないか。

答 コロナ禍の影響による家庭の貧困について、把握をいたしません。

問 内閣府は昨年初めて子どもの貧困調査の報告書を公表しました。どのように理解しているのか。

答 世帯収入の水準や親の婚姻状況など様々な面が影響を受けているという調査結果が報告されています。この報告については、教育委員会としても真摯に受け止めるべき結果であると認識しております。

問 本市の実情に落とし込んできめ細かい調査をする必要があるのではないか。

答 自治体として調査の必要性について、非常にデリケートな問題を含むことから、実施の可否も含め十分な検討が必要であると考えています。

問 子どもの教育費はいくらか。

答 本市小学校における1年間の教材費平均額は1万3821円、中学校は1万8092円となります。このほかに給食費、制服や体操服等の購入費、修学旅行やグリーンスクールなどの積立金等がかかります。

国が実施した子どもの学習費調査の結果によりますと、給食費や学校外活動費を除く1年間の学校教育費の合計が、公立小学校で6万3102円、同中学校で13万8961円と報告されています。そして、学校外活動費においては、小・中学校ともに補充学習費、いわゆる塾や家庭教師にかかる費用が多くを割合を占めていると報告されています。

問 塾や家庭教師、通信教育などを受けている生徒の割合及び平均月謝

がいくらか。

答 塾や家庭教師、通信教育などを受けている生徒の割合、平均月謝については、把握をいたしません。

問 受験対策用の模擬試験を校外で受けている中学生の状況はどうか。

答 何人の生徒が受験しているかなど詳細については把握をいたしません。

問 偏差値や高校への合格率など、どの高校に行けそうかという数字が出てこない。だから、校外の模擬試験を受けたり、年間平均で20万円払って塾に通っている実情があるのではないか。中学校教員は高校受験の情報を持っているのか。

答 進路担当者が協力して公立高校や私立高校の入試情報を的確に把握できるようにしています。高等学校の説明会への参加や高等学校の職員の情報収集しています。公立高校の場合は、入試制度に関する学校と千葉県教育委員会との連絡体制が整えられ、県ホームページにも情報が的確に公表されることから、情報収集はもとより、生徒や保護者への情報提供についても適切に行われています。

また、実際の入試問題と近い形で力試しができ、出題範囲表を参考に生徒が目標を持って計画的に学習が進められるよう、中学校では年6回、校内実力テストを実施しています。

実力テストを6回もやっても、結果としてあまり役に立っていないから塾に行くし、校外の模擬試験を受けにいっているのではないか。6回やっても、勝手にやらせて、勝手に答え合わせをさせて、学校はフォローしない。これでは塾に行かないと必要な情報は入らず、ますます保護者の負担が増えるのではないか。